

刈野辺総合病院

地域連携NEWS

メディカルサポートセンター
地域医療連携課

栄養科のご紹介

栄養科 渡邊 海斗

栄養科は現在、管理栄養士5名体制で、主に「入院栄養管理」と「外来栄養指導」を行っています。

〈入院栄養管理〉

医師の指示に基づき、さまざまな治療食を提供しています。給食業務は全面委託していますが、給食会社との連携を大事にしつつ、日々献立内容や提供体制の見直しを行いながら、安全で質の高い食事づくりに努めています。

また、喫食調査や聞き取りから、患者さんのご意見を取り入れ、食事の質向上へ繋げています。季節の行事食の提供や、嚥下機能に合わせた食形態の調整も行い、「**食事が楽しみ**」といった前向きなご意見や温かい声も多くいただいています。

入院患者さんの栄養評価では、今年度より新たにGLIM基準を導入し、栄養管理計画書を作成しています。病棟担当制やNST活動を通じて多職種と連携を図りながら、患者さんの状態に合わせ柔軟に食事の調整を行っています。



12月行事食（クリスマス）

必要に応じて、患者さんやご家族に対し栄養指導を行っており、入院食についての説明や退院後の食事の注意点など、お話をしています。

また、糖尿病教育入院などの集団指導も行っております。

〈外来栄養指導〉

糖尿病、脂質異常症、高血圧症、腎疾患、肥満症、消化管術後等の疾患を対象に外来栄養指導を行っています。診察では聞きにくいことでも相談できるよう、時間をしっかり確保しており、患者さんの生活背景に寄り添ったサポートを心がけています。

また、透析室や化学療法室での栄養相談も行っております。

医療機関からの栄養指導依頼にも対応しております。

是非、地域医療連携室（042-754-3302）へご用命ください。

